

健康経営戦略マップ

GMOインターネット株式会社

健康経営戦略マップ

(エンゲージメント)

健康支援施策の社外活動

エンゲージメントを高める言葉の使い方

家庭と仕事の両立支援のためのミールキット

健康・コミュニケーション施設の社外開放

戦略的リモートワークの可視化

GMOイズムの徹底

社内託児所



					GMOINTERNET		
健康投資		健康投資の効果(KPI)		KGI 目標年:2027年度	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
(フィジカル) 健康ランチ・健康朝食・軽食、健康ドリンク 健康のための使用食材の産地選定 リラクゼーション(マッサージ)施設、午睡 ブース 社内ジム、運動しようぜプロジェクト、運動 イベント 感染症対策を含めた働く環境の維持・向上 コロナ、インフル、流行性感染症への対応 社内合同健診 健診結果のデータヘルスの実践 健診と保健指導との連動 健康アプリ導入 低用量ピル支援 (メンタル) コミュニケーションイベント、目を見て話す 施策 社内イベント支援制度 フォローアップ、休職・復職支援プログラム	健康投資施策の取組み 状況に関する指標 食生活の改善企画の参加率 運動習慣イベントの参加率 コミュニケーション施 策の参加率 PHRアプリ利活用率	パートナーの意識変容・ 行動変容に関する指標 運動と摂生の実践状況アンケート ポジティブシンキング実 践状況アンケート 健康風土の醸成 方針実現のための 体制・環境	健康関連の最終的な 目標指標 プレゼンティーズム アブセンティーズム 健康診断結果のE判定比率 エンゲージメントスコア サポート、組織的支援 (POS)、WSC等	具体的な数値目標KGI ①主要リスク(血糖・肝機能)のE判定の縮小目標: E判定者(要治療・要精密検査)率▲10%減少全体の18%未満にする ②健康起因の生産性損失(プレゼンティーイムズ)の改善目標:全社の「健康起因の生産性損失率」を▲10%減少プレゼンティーイズム85%に ③メンタルヘルスによる損失(アブセンティーイズム)の改善目標:メンタル休職率を▲10%減少1.2%に	パートナー全員が『全 人』の基礎となる健康エ リアを強化し、生活習慣 病リスクの低減とメンタ ルヘルス・睡眠の質パ フォーでマンスを発揮でき る組織文化を創造しまり、パートナー の笑顔を起点とした『失 顔の循環』を実現し、、持 続的な成長とす してまいります	良い仕事の大前提である 「心と身体の健康」を基盤に、パートナー(社員)の健康増進を通じて「笑顔の循環」を実現します ・ 運動と摂生で体調を整える(フィジカル)・明るい未来を想像しポジティブシンキング状態を作る(メンタル)・ 求められていることをイメージメント)	笑顔の循環を生み出すお客様の笑顔、パートナー(社員)の笑顔、株主様の 笑顔という「三者の笑顔の循環」を生み出すことを重要視していますこの循環が長期的な利益を生むサスティナブルなビジネスの基盤となります

POSに関する管理職研修

コミュニケーション施策

への組織的支援

の実施

専任部門設置、社内保健

師、健康経営アドバイ

ザーの常駐、人事労務、

制の構築

産業医との密接な連携体

健康経営認知度アン

70% → 75%に改善

ケートによる認知度が

パートナーの健康課題

目標策定の前提となる主要な健康課題として、以下の3点が認識されています。

- 1. 健診結果の有所見(特にE判定)
- 2. 生産性 (パフォーマンス) 低下の主な要因は
 - ・睡眠による休養
 - ・こころのコンディション

すべての人にインターネット

